



親と子の私立中学受験講座第II部開催

9月からの特別講座案内

算数

()

理科

2

社会

国語

公立受験演習講座

六年入試演習講座

弱点克服道場

六年受験記述対策講座

六年理社の補習授業

中二・中一発展クラス

中三補習クラス

のびる

七月二十一日(土)に、毎年恒例の「親と子の私立中学受験講座第II部」が開催されました。この講座をもって前期の教室行事はすべて終了したことになります▼講座では、今春の入試問題の傾向と分析結果、さらに今後の指導方針などが説明されたあと、膨大な入試問題の中から選りすぐられた出題例が解説されました▼中学受験コースの六年生は、授業の一環として全員参加とし、当日までに指定された問題を解いてくることになっていました▼この時期、まだまだ戸惑いは隠せない様子でした。正解が示されるたびに、会場には安堵の声や深いため息が漏れていました。会場の後方に座っておられたご父母の方々も、内心、気がきでなかったのではないのでしょうか▼でも、心配ありません。ようやく本番の入試問題を真正面からとらえることができるようになってきたというのが、この時期の受験生の大方の段階です。仕上げは、まさにこれからです。九月から始まる「入試演習講座」、自分の弱点を克服するための「道場」なども、そういった意味合いを持った講座です▼それにしても、今年の入試問題も、良問ばかりでした。問題の形式は毎年ほとんど変わりありませんが、その中に、それぞれの私立中学の特色が色濃く盛り込まれていました。一時期見られた、奇を衒うような問題は影を潜め、生徒たちの基礎学力(努力)と思考力(到達度)を試す良問ばかりでした▼毎年、「親子の講座」までは、ほとんどの生徒たちの中に受験に対する漠然とした意識が見られますが、これを機に意識が大きく変わっていきます。大切なのは、その機に乗り遅れないようにすることです。講座の資料も、自己分析が必要です。これからは、「○中学の受験」といった、より具体的な目標を持つて受験勉強に取り組んでいくことが大切です▼「親子の講座」が終了したあと、授業の中で、「今年もみんなもオリンピックの選手と同じなんだ」と言ったところ、「それじゃ、去年の生徒はオリンピック選手じゃないの」という返事が返ってきました。目標に向けて自分を鍛え上げ、自分の可能性を信じて努力する。そういう姿勢がみんなと同じなんだと言ったつもりなのですが、オリンピック選手と今の自分たちの状況とは、彼らの中では重ならないようです。しかし、彼らが選手であって、私たちがコーチであるという事実が変わりはありません▼今週から夏休み講習会が始まりました。暑い暑い夏が過ぎると、あつという間に秋が来て、いよいよ受験の重圧がのしかかってきます。そのためにも、今はコーチの言うことを聞いて、毎日の勉強にしっかりと取り組んでほしいと思います。(明智)

